

埋め込み X 線ターゲットを用いた 2次元シングルグレーティング X 線干渉計



目で見ると
海外論文発表

森本直樹*

2D x-ray single grating interferometry with
embedded x-ray targets

Key Words : x-ray phase imaging Talbot-Lau interferometer grating interferometry

<参加会議名> X-ray and Neutron Phase Imaging
with Gratings 2015 (XNPIG2015)

<開催場所> アメリカ、ワシントン D.C

<渡航期間> 2015年9月8日～2015年9月11日

<発表タイトル>

2D x-ray single grating interferometry with
embedded x-ray targets

9月8日～11日の4日間、アメリカのワシントンDCで開催されたXNPIG2015という国際会議に参加してきました。この会議はX線や中性子線を利用したイメージングに関する会議で、今回で第3回目という比較的歴史の浅い会議ですが、近年盛り上がってきた分野だけあって、非常にハイレベルなディスカッションが繰り広げられました。今回は自分自身2回目の口頭発表でとても緊張しましたが、自分の研究を十分にアピールできたのではと感じています。また発表後は色々な方々から貴重なコメントをいただき、これからの研究への糧になりました。

今回の学会で特に印象深かったのは、研究者同士のディスカッションの様子です。海外の研究者は発表が終わると、登壇者に対して質疑ではできなかった質問をしたり、自分の意見を主張したりと、積極的に議論を行っていました。またポスターセッションやコーヒーブレイクの間も色々な方々とコミュニ

ケーションをとっていました。このように国の垣根を越えて積極的にコミュニケーションを交わすのは重要な姿勢であると感じました。

今回の学会では、海外の著名な先生方の講演や議論の様子を目の当たりにすることができ、大変貴重な経験をさせていただくことができました。この経験を糧として、研究により一層邁進していきたいと思えます。最後に、今回の国際会議での発表の機会を与えていただき、また海外論文発表奨励賞を受賞させていただいたことに、感謝申し上げます。



会場 国立衛生研究所



発表会場 入口前



入館時の身元確認



*Naoki MORIMOTO

1988年5月生
大阪大学大学院 工学研究科 生命先端
工学専攻卒業 (2013年)

現在、大阪大学大学院 工学研究科 生命
先端工学専攻 物質生命工学コース
渡部研究室 日本学術振興会 特別研究
員 博士後期課程3年(修士) X線光学

TEL : 06-6879-7282

FAX : 06-6879-7282

E-mail : morimoto@asf.mls.eng.osaka-u.ac.jp



会場内の様子



発表の様子